

早稲田大学 データサイエンス研究所 設立シンポジウム

データサイエンスの将来展望 ～ ビッグデータの次に来るもの ～

日時： 2016年7月7日（木） 13:30～18:00（開場 13:00）

場所： 早稲田大学国際会議場（東京都新宿区西早稲田1丁目20-14）

最寄駅：東京メトロ東西線「早稲田」駅

参加費： 無料

後援： 早稲田大学 総合研究機構

【概要】

- タイトル：「早稲田大学 データサイエンス研究所 設立シンポジウム
データサイエンスの将来展望～ビッグデータの次に来るもの」
- 背景・目的：「AI」、「ディープ・ラーニング」などデータサイエンスに関する報道を目にすることが多くなったが、ともすれば話題先行の感が否めない。ビジネスにおいて、どのようにデータを活用するのかといった視点を基に現状を再度見つけなおす必要がある。
そのような目的のもと、データサイエンス研究所の設立後初のシンポジウムを開催し、研究成果の報告を発信すると共に、実務家からビジネスの現状と今後の展望について語って頂き、今後のデータサイエンス分野の展望について議論を深める。
- 対象者：企業の企画関連部署（経営企画部、マーケティング部）及びデータ分析部門の担当者、大学及び研究機関においてデータサイエンス、マーケティングサイエンス領域の研究者及び学生

【タイムスケジュール】

13:30～13:35	開会のあいさつ 早稲田大学理工学術院 教授 後藤正幸
13:35～14:20	講演「オンライン店舗における消費者の購買行動の特徴とリターゲティングの有効性」 早稲田大学商学学術院 教授 守口剛
14:25～15:10	講演「ビッグデータ時代のビジネス・アナリティクス」 株式会社 NTT データ 中川慶一郎
15:15～16:00	講演「ZOZOTOWN におけるデータサイエンスのビジネス展開について ～過去・現在・未来～」 株式会社スタートトゥデイ 取締役兼 ホスピタリティ・マーケティング本部 本部長 清水俊明
16:05～16:50	講演「マーケティングにおけるパネルデータの発展的活用と展望について」 株式会社マクロミル 丹治俊一
16:55～17:55	講演者によるパネル・ディスカッション 「ビッグデータの次に来るもの」 コーディネータ：早稲田大学理工学術院 教授 上田雅夫
17:55～18:00	閉会のあいさつ 早稲田大学 理事 理工学術院 教授 大野高裕